

入会のご案内

(一社) 持続可能な社会のための日本下水道産業連合会

Ver2022.8.8

名称：一般社団法人 持続可能な社会のための日本下水道産業連合会

英語表記：Federation of Japanese Industry of Sewerage Service for Sustainable Society)

(英語略称 FJISS 呼称：フ・ジ・ス)

■本連合会が目指す目的と活動■

国際社会では、持続可能な社会の実現に向けて、われわれ企業にも社会の一員として社会的課題の解決に向けて積極的な取り組みが求められており、企業も世界共通の目標である「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に向けて、取り組みを推進しています。

一方、わたしたちが携わる下水道は、安全で快適な生活の向上維持、地域社会の健全な発展、自然環境の保全など、持続可能な社会の実現に不可欠な水インフラです。

下水道事業では、計画・設計・施工・管理のすべての業務の中で、幅広い業種の各企業がそれぞれ役割を担ってきておりましたが、近年では、業種を跨いだ幅広い業務包括形態の官民連携手法の積極的な導入や先進的な技術の開発・普及など、われわれ企業の役割・活躍への期待が高まるとともに、実務的な責任が増大してきています。

これら、われわれへの期待の高まりに応えるとともに、将来にわたり下水道事業を担い続けるためには、幅広い業種が従来の業界の壁を越えた取り組みが必要であります。

この取り組みを加速させていくために下水道事業にかかわる企業が業種を超えて幅広く結集し、自らの責任を自覚し、未来志向のもと、下水道にかかわる課題解決に向けて調査・研究を行い、現場の実情を踏まえた具体的な政策提言や要望活動などを行う団体です。

この活動に、是非ご参加ください。

「行動指針 fjiss.or.jp/about/guiding-principle.html」もご覧ください。

■事業内容■

下水道事業を担う主要な業種が参画する連合会として、その特性を踏まえ、2つを主要なテーマとして設定しています。

- (1) 官と民との新たな連携に対する課題への対応
 - ・PPP制度、リスク分担、インセンティブ
 - ・官民連携を適正に促進する仕組みの提案 など
- (2) 事業の進展に伴う課題や新たな政策課題への対応
 - ・脱炭素化への取り組み
 - ・規制体系の見直し など

■主要事業■

具体の事業としては、三つの主要事業を展開しております。

- (1) 要望・提案事業：国会議員、国や事業体等との意見交換会の開催
令和3年度には、国会議員の方々、国土交通省下水道部、日本下水道協会との間で開催しております。
- (2) キュレーション事業：情報を収集・整理して新たな価値を会員に提供
令和4年1月から「官民連携事業契約関連情報」を、同年6月からは「GHG削減状況の分析情報」の提供を開始しています。
さらに、GHG削減状況のサマリー情報及び会員の有するGHG削減技術情報を一般向けに公表しております。
- (3) 広報活動：連合会内外への活動内容の積極的な発信
令和3年度は、下水道展 '21 大阪 において併催セミナーを開催し、下水道産業のあり方について情報発信するほか、HPの活用やマスコミへの積極的な情報提供を行っております。

■事業の運営体制■

事業の運営体制は、会員からの公募による応募のあった委員からなる「総務」「企画」の両委員会活動により実施されており、年度途中入会会員にも門戸を開いております。

■会員資格■

(1) 正会員

- 1.本会の目的に賛同する者
- 2.国内における下水道事業に係る業務実績を有している者
- 3.理事会が決定した下記に示す指定下水道関連協会の会員
又は理事2名以上の推薦がある者
- 4.内国法人である者

(2) 賛助会員

(ア) 法人会員

- 1.本会の目的に賛同する者
- 2.下水道事業に係る内国法人である者

(イ) 団体会員

- 1.本会の目的に賛同する者
- 2.下水道事業に係る企業を構成員とする団体
あるいは下水道事業に係る研究・開発や事業
を行っている団体

(3) 入会に必要な協会の要件

記号	団体名
え	塩化ビニル管・継手協会
か	一般社団法人管路診断コンサルタント協会
き	強化プラスチック複合管協会
せ	公益社団法人全国上下水道コンサルタント協会
	全国ヒューム管協会
に	一般社団法人日本管路更生工法品質確保協会
	一般社団法人日本グラウンドマンホール工業会
	公益社団法人日本下水道管路管理業協会
	一般社団法人日本下水道施設管理業協会
	一般社団法人日本下水道施設業協会
	一般社団法人日本下水道光ファイバー技術協会
	一般社団法人日本建設業連合会
	公益社団法人日本推進技術協会

指定下水道関連協会一覧

■入会金、年会費■

(1) 正会員

種別	入会金	会費
法人会員	30万円	30万円

(2) 賛助会員

種別	入会金	会費
法人会員	15万円	15万円
団体会員	—	15万円

■連絡先・問い合わせ先■

【事務局】

住所： 〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目10番12号
内神田すいすいビル 5階

電話：03-3527-1990

E-mail：office_main@fjiss.or.jp

HP：<https://fjiss.or.jp/> 「お問い合わせ」コーナー (検索ワード：FJISS)